

# 超小型原子周波数発振器

## CSAC SA.65

原子周波数標準発振器のリーディングカンパニー米国Microchip社（マイクロチップ社）が開発した超小型原子周波数発振器Chip Scale Atomic Clock（CSAC）SA.65は、超小型（16cc）、軽量（35g）、低消費電力（最大140mW）を実現しており、海底センサ、GPS受信機、ポータブル無線機、センサネットワーク、無人機、バッテリー駆動のアプリケーション等に適用可能な超小型原子周波数発振器です。ウルトラ低電力モードを使用することにより、100mW以下の消費電力が実現可能です。



既存品：SA.45との違いとしましては、動作/保管温度の範囲が広がった事でより多くのシーンで使用する事が可能になりました。またウォームアップ時間も2分間と短く、SA.45に比べ約33%短縮しております

### 主な特長

- 10MHz, 16.384MHz
- 1PPS入出力
- 周波数精度： $\pm 5 \times 10^{-11}$
- エージング： $< 9 \times 10^{-10}$ /月
- 動作温度：-40℃~+80℃(OPT002) -10℃~+65℃(OPT001)
- 消費電力：120mW以下
- 寸法：40mm (L) x 35mm (W) x 12mm (H)
- 重量：35g

### 型番

- 090-02789-002 : 10MHz, RoHs準拠
- 090-02789-002 : 10MHz, RoHs準拠
- 090-02789-003 : 16.384MHz, Non-RoHs
- 090-02789-011 : 10MHz, Non-RoHs
- 090-02789-012 : 10MHz, Non-RoHs

※ CSAC評価用キットの取り扱いもございます。